



# 本宮市長臨時記者会見

「笑顔」あふれる「人」と「地域」が輝くまち

福島へのそのまち もとみや

【日 時】令和7年12月24日（水）午後3時00分～

【場 所】本宮市役所3階大会議室



本 宮 市  
MOTOMIYA CITY



# 次 第

令和7年12月24日（水）

午後3時00分～

## 1. 開 会

## 2. 発 表

（1）令和7年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（重点支援事業地方交付金）の活用事業について **資料1**【総務政策部ほか】

（2）学校等給食費の状況について **資料2**【教育部】

## 3. 質疑応答

## 4. 閉 会

■出席者：市長、副市長、総務政策部長、財務部長、保健福祉部長、産業部長、建設部長、教育部長



# 本宮市物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 (重点支援地方交付金) 活用事業について

重点支援交付金交付限度額

2億8,960万1千円 (うち食料品特別加算分 96,862千円)

	事業名	担当部	事業概要	事業費 (千円)
1	物価高騰支援商品券配布事業	産業部	物価高騰対策として、市民生活の支援と消費の下支えを通じた地域経済の活性化を図るため、商品券を配布する。 ・配布金額：一人5,000円 ・取扱店舗：約600店	178,622
2	水道料金支援事業	建設部	水道料金の定例検針2期分(4か月分)の基本料金の全額を減免し、物価高騰の影響を受けた市民及び事業者を支援する。※官公庁は対象外	69,608
3	物価高対応子育て応援手当給付事業 【市独自上乗せ】	保健福祉部	物価高対応子育て応援手当(1人当たり2万円 ※)に、市独自支援として5,000円を上乗せし、1人当たり25,000円を支給する。  ※物価高対応子育て応援手当(全国一律)：事業費98,801千円(事務費含む)を別途予算計上	23,615
4	原料米価格高騰支援事業	産業部	原料米の急激な価格高騰により、特に影響を受けている酒類及び味噌、菓子製造業等の事業者に対し、原料米の仕入れ価格高騰分のかかり増し経費の一部を支援し、経営安定を図る。 ・補助率：酒米：県補助金残額の1/2 加工用米及びもち米：仕入れ価格高騰分の1/2 ・補助上限額：1,500千円	10,802
5	社会福祉施設等物価高騰対策支援事業	保健福祉部	物価高騰等に直面している市内の社会福祉施設等の負担軽減を図るとともに、安定的な施設運営の継続を確保するため、施設に対して支援金を給付する。 ・入所系施設 定員1名当たり 16,000円 ・通所系事業所 1事業所当たり 140,000円(障害児 1事業所当たり 102,000円)	11,914
事業費計 (千円)				294,561

※事業費は、令和7年12月24日現在の積算額



# 学校等給食費の状況について

資料2

教育部

「学校給食費の抜本的な負担軽減」（いわゆる「学校給食無償化」）にかかる令和8年度の支援内容について

令和7年度 実施内容	給食費等 総額	うち保護者 負担総額	① うち市独自支援額
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 小学校、中学校給食費の約6割支援</li><li>・ 認可保育所副食費半額支援</li><li>・ 公立幼稚園配食弁当代の約6割支援</li></ul>	205,881千円	81,408千円	124,473千円



※国の小学校を対象とした月額5,200円/1人補助の場合

令和8年度 実施内容（案）	給食費等 総額	うち国補助	② うち市独自支援額
<p>以下の給食費等の全額無償化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 小学校、中学校給食費</li><li>・ 認可保育所副食費</li><li>・ 公立幼稚園配食弁当代</li><li>・ こども誰でも通園制度（R8.4開始）副食費</li></ul>	212,076千円	89,584千円	122,492千円

比較②－①

－1,981千円